

平成 25 年度 第 9 回 市長と語ろう！タウンミーティング 議事録

開催日時 平成 25 年 7 月 12 日（金） 午後 7 時～8 時 30 分

開催場所 大原小学校多目的ルーム

参加者 市民 18 人

《フリートーク（意見交換）》

- 1 道路の整備について
- 2 茨城県立中央病院に寄贈した救急車について
- 3 道路の整備・信号や標識の設置について
- 4 道路路肩の草刈りについて
- 5 大原小学校の存続について
- 6 非常時の対応について
- 7 自主防災組織について
- 8 友部池野辺線について
- 9 回覧等での周知について
- 10 県道杉崎友部線について
- 11 市立病院の建て替えについて
- 12 道路の補修について

《内容》

1 道路の整備について

【意見等】

幅員 4m 以下の道路についても舗装してほしい。

【回答】

まちづくりの観点からも、幅員 4m 以上の用地を確保するという基本的な考え方で道路整備をしています。これまでも 4m の用地が確保できない道路についてはどうするのかとのご意見をいただいておりますが、生活道路については整備を進めていきたいと考えていますので、検討していきたいと思っております。区長を通じて要望していただきたいと思っております。

2 茨城県立中央病院に寄贈した救急車について

【意見等】

救急車は今後どのように使われるのか。

【回答】

病院間の移送をメインに使用することです。

3 道路の整備・信号や標識の設置について

【意見等 1】

廣慶寺付近の道路は、大雨のときは道路が水路になってしまう。通学路にもなっているので整備してほしいが、どれくらいセットバックすれば U 字溝つきの道路として整備できるのか。

【回答 1】

道路を舗装整備する場合は、幅員 4m 以上の用地を確保するという基本的な考え方で整備しています。道路拡幅等の要望があれば、区長を通して市に相談してください。

【意見等 2】

小原地区の通学路の一部（7 区公民館付近のカーブ部分）は車のスピードが出ているため県道を横断する際は危険である。県道杉崎友部線の小原神社交差点付近は 30km 規制となっているが、スピードを出してくる車が多いので、押しボタン信号をつけてほしい。もしくは、運転者に注意を促す標識や予告表示（この先歩道あり）などの設置をお願いしたい。

【回答 2】

信号の設置については、毎年笠間市内で2～3か所しか設置されないのが実状ですので、信号の設置は難しいと思います。

標識や表示については、どのような標識が立てられるかなど、設置の可否を含めて現地を見て検討します。

【意見等3】

酒蔵付近にある交差点について、どちらが「止まれ」なのか分からないので、きちんとした標示をしてほしい。

【回答3】

現地を確認して対策を考えます。後日、結果を区長に連絡します。

4 道路路肩の草刈りについて

【意見等】

道路路肩の草刈りをやってほしい。

市では、草刈りは計画的に実施しているのか。また、基準などはあるのか。

【回答】

基準は特にありません。地元でできる部分の草刈りはお願いしたいと考えていますが、危険を伴う箇所については、市で実施しますので、ご連絡ください。

また、市と地元が協定を結んで管理を行う道路里親制度もあります。500mの区間を管理していただき、市は草刈機の燃料代等（相当額）を支給します。現行の制度では管理区間が500mで、年3回の草刈り実施が基準となりますが、弾力的に対応できるように検討していきます。詳細については管理課へお問い合わせください。

5 大原小学校の存続について

【意見等】

大原小学校の存続はどうなっているのか。大原小学校の児童が増えるようにしてほしい。東小学校の子どもたちは大原小学校に来て良いのではないか。また、南友部・鴻巣地区からも大原小学校へ通学するようにしてほしい。

【回答】

学校適正規模・適正配置検討委員会で小中学校の適性配置を検討し、統廃合について方針を出しました。今回、大原小学校は統合対象になっていません。ただし、大原小学校は現在1学年1クラスであり、仮に今の状況が続けば統廃合の対象になることも考えられます。

今回の平成27年度の学校統廃合については、笠間市全体としてではなく笠間、友部、岩間それぞれの地区ごとに検討しました。このため、東小学校の生徒が大原小学校に行くことは考えておりません。しかし、少子化が進むなか、将来的には統廃合は避けて通れない課題であると考えています。

6 非常時の対応について

【意見等】

東日本大震災時には、携帯電話も通じなかった。大原小学校（避難所）に来れば情報が入るようなシステムがあればよいと思うが、市役所と大原小学校を結ぶ、特別な連絡回線の整備などは考えているのか。非常時に避難所で連絡・報告ができれば、迅速に対応できることも増えると思うがいかがか。

【回答】

東日本大震災後、災害時でも連絡がとれる衛星電話を、市役所・各支所・消防等に配置しました。各避難所への配置については、導入費用や維持費（基本・使用料金）も含めて検討が必要であると考えますので、今後の課題とさせていただきます。

7 自主防災組織について

【意見等】

小原地区は震災前に自主防災組織を結成した。今回の震災時には、情報収集や炊き出しを行うなど、自主防災組織が機能できてよかったと思う。しかし、市からブルーシートなどの救援物資はもらえなかった。各地区へ均等に配布する対策を考えてほしい。

【回答】

自主防災組織については、今後、連絡協議会を立ち上げ、各組織間での情報交換をしたいと考えています。その中で、緊急連絡手段などいろいろと議論していただきたいと思います。

また、今回の救援物資の配布等には反省点があり、諸事工夫が必要なことを勉強しました。

8 友部池野辺線について

【意見等】

友部池野辺線はいつ開通するのか。

【回答】

一旦中断していた地権者との話し合いが、再開できるようになりましたので、粘り強く交渉していきます。交渉ができなくなった場合には、法的手続きも念頭にはありますが、誠意を持って対応していきます。

9 回覧等での周知について

【意見等】

大原小学校のプールに水を入れる際に、周辺地区の水圧が落ちてしまうので、事前に回覧等で周知してほしい。

【回答】

事前に回覧等で周知をはかるように、教育委員会を通して学校側に話します。

10 県道杉崎友部線について

【意見等】

県道杉崎友部線の整備について、南友部地内（日本たばこ通り）が完了したら、次は小原地区と聞いたが、いつ頃から始まるのか。

【回答】

県道杉崎友部線については、埋蔵文化財の調査が必要なため、多くの課題がある整備事業ですが、県に早期の整備をお願いしていきます。

11 市立病院の建て替え計画について

【意見等】

南友部地内への市立病院の建て替え計画について伺いたい。

【回答】

子どもの施設や福祉施設との連携が必要であることや、笠間・岩間地区からのアクセスの利便性なども考慮し、今後5年ぐらいを目途に、整備を進めていく計画です。

新病院での診療科目については、市の将来を見据えたうえで何が必要であるかなど、現在、専門の先生方に議論をお願いしており、方針が固まり次第、基本設計を作成する予定です。

12 道路の補修について

【意見等】

農業集落排水処理施設周辺の舗装が、かなり痛んでいるので修繕等を行ってほしい。

【回答】

農業集落排水処理施設の工事が終了したら、周辺道路についても修繕等を行う予定です。